

2021年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドタワー
 代 表 者 名 代表取締役 会長兼社長 CEO 藤原 洋
 (コード番号 3776)
 問 合 せ 先 常務取締役 法務・経理統括 中川 美恵子
 (TEL. 03 - 5202- 4800 代)

2021年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、本年5月7日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 通期業績予想数値の修正

(1)2021年12月期 通期個別業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,500	△470	△560	△9.36
今回修正予想 (B)	9,300	△190	△260	△4.34
増減額 (B-A)	△200	280	300	
増減率	△2.1%	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	9,919	425	270	4.53

(2) 2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,750	△480	△505	△665	△11.12
今回修正予想 (B)	15,400	△85	△90	△450	△7.51
増減額 (B-A)	△350	395	415	215	
増減率	△2.2%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	16,077	524	530	342	5.73

2. 業績予想修正の理由

(個別業績予想)

売上高については、前回発表予想に比べ、データセンターは第3四半期（7月～9月）に増加し、クラウド・ソリューションは堅調に推移することを見込んでおります。他方、データ・ソリューションは、第4四半期（10月～12月）に売り上げを予定していた一部の案件が来期へずれ込むことから減少することを見込みます。以上のことから、個別業績の売上高は、データ・ソリューションの売り上げ減少により前回発表予想を下回ることを見込みます。

利益面については、前回発表予想に比べ、データセンターの売り上げ増加に伴う利益の増加、データ・ソリューションの売り上げ減少に伴う仕入原価の減少、オペレーション費用等の売上原価の減少等により売上総利益が増加することを見込みます。また、旅費交通費をはじめとする販売費及び一般管理費についても前回発表予想を下回る見込みであることから、経常利益、当期純利益は前回発表予想を上回ることを見込みます。

(連結業績予想)

売上高は、個別業績予想の要因に加え、沖縄ケーブルネットワーク株式会社の売り上げ減少を見込んでおります。

利益面については、個別業績予想の要因に加え、メディアソリューションセグメントの子会社において、地上配信回線費、工事費、販売促進費、旅費交通費等の費用が減少する見込みであることから、営業利益、経常利益は増加することを見込みます。親会社株主に帰属する当期純利益は特別損失を計上したものの経常利益の増加により前回発表予想を上回ることを見込みます。

なお、通期連結業績予想の営業利益、経常利益の利益額が第3四半期累計期間（1月～9月）の利益額に比べ減少する理由につきましては、第4四半期（10月～12月）は第3四半期に比べ、個別業績において、データセンター及びデータ・ソリューションの売り上げ減少に伴う利益減少、広告宣伝費、旅費交通費等の費用増加を見込み、また、子会社においては外注委託費等の費用増加を見込んでいるためです。

(注) 上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上